



- 48 学校は、男女平等について生徒に教えなければならない。
☐ ☐ Schools () (t) students about gender equality.
 基本 Tip 「～しなければならない」という義務を表す助動詞は?

- 49 ごみのポイ捨てをしてはいけないことは誰もがわかっている。
☐ ☐ Everyone knows that they () () (l).
 基本 Tip 「～してはいけない」という禁止を表す助動詞の表現は?
 「ごみを捨てる」を動詞1語で表すと?

- 50-1 地球温暖化を止めなければならない。
☐ ☐ We () () (s) global warming.
 基本 Tip 状況などの客観的な要因から判断した義務・必要を表す表現は?

- 50-2 その女性は重いスーツケースを階段の上まで運ばなければならなかった。
☐ ☐ The woman a heavy suitcase up the stairs.
 基本 Tip 過去形で「～しなければならなかった」という義務を表すには?

- 51 自分に自信を持つために高価な服を買う必要はない。
☐ ☐ We () (h) () () expensive clothes to feel confident
 about ourselves.
 基本 Tip 「～する必要はない」を表す表現は?

- 52 サラはあと少し勉強しさえすれば、試験に合格するだろう。
☐ ☐ Sara () (h) () () a little more, and she'll pass the test.
 Tip 「～しさえすればよい、～するだけでいい」を表す3語から成る表現は?

- 48 Schools **must teach** students about gender equality.
 F 055 ▶ 話し手の気持ちや判断を表すために動詞に添える語を**助動詞**と呼ぶ。助動詞は動詞の前に置く。⇒ Grasp 5, File 12

- ☐ **must do** 「～しなければならない」
☐ **gender equality** 「男女平等」

- 49 Everyone knows that they **must not litter**.
 F 055 ☐ **must not** [mustn't] do 「～してはいけない」
 ▶ 禁止を表す表現。mustn't の発音は /mʌsnt/
 ⇨ **may do** / **can do** 「～してもよい」 — 許可を表す ⇒ File 13 - p.40
☐ **litter** 「ごみをポイ捨てる」

- 50-1 We **have to stop** global warming.
 F 056 ☐ **have to do** = **have got to do** 「～しなければならない」
 ④ have to の発音は /hæftə/, has to の発音は /hæstə/.
 ⊕ must は話し手が主観的に感じている義務・必要を、have to は状況や規則などの客観的な要因から判断した義務・必要を表す。
☐ **global warming** 「地球温暖化」

- 50-2 The woman **had to carry** a heavy suitcase up the stairs.
 ▶ have to do とほぼ同じ意味を表す must (～しなければならない) は、過去形のない助動詞。したがって、「～しなければならなかった」(過去)は **had to do** で、「～しなければならなかったら」(未来)は **will have to do** で表す。
☐ **up the stairs** 「階段の上へ」 ⇨ **down the stairs** 「階段の下へ」

- 51 We **don't have to buy** expensive clothes to feel confident about ourselves.
 F 056 ☐ **don't have to do** 「～する必要はない」 = **don't need to do** = **need not do**
☐ **feel confident** 「自信を持つ」

- 52 Sara **only has to study** a little more, and she'll pass the test.
☐ **only have to do** 「～しさえすればよい、～するだけでいい」 = **have only to do**
 ▶ 3人称単数 (Sara) が主語で時制が現在なので **only has to** となる。

File 12 基本的な助動詞とその意味 (どの意味を表すかは文脈から判断する)

助動詞	中心的な意味	推量の意味
<input type="checkbox"/> can / could	能力・可能 = be able to do 「～することができる」 ⇒ 826	推量「～はあり得る」(可能性)
<input type="checkbox"/> may / might	許可「～してもよい」	推量「～かもしれない」
<input type="checkbox"/> must	義務・必要 = have to do 「～しなければならない」	推量「～に違いない」(確信)
<input type="checkbox"/> should	義務・助言 = ought to do 「～すべきだ」	推量「～のはずだ」
<input type="checkbox"/> will / would	意志「～するつもりだ」	推量「～だろう」

Grasp 5 助動詞の基本ルール

- ① 助動詞は動詞の前に置く **can swim** (泳げる)
 ② 助動詞の後の動詞は原形 (do) にする Sara **can swim** [× swims].
 ③ 主語の人称や数によって助動詞は変化しない Sara **can** [× cans] swim.
 ④ 否定文では助動詞の後に not を置く Sara **cannot** swim.
 ⑤ 疑問文では主語の前に助動詞を置く **Can** Sara swim?

Words to Use litter / carry

53 環境のためにエネルギーを節約すべきだ。

☐ ☐ We for the sake of the environment.

基本 Tip 「～すべきだ」という義務を表す表現は？

54 プラスチック製のストローは海洋生物に害を与えかねないので使うべきではない。

☐ ☐ We plastic straws because they can harm marine life.

Tip 「～すべきでない」を表す表現は？

55-1 その男性はダイエット中なのでどうしてもそのケーキを食べようとしな

☐ ☐ The man that cake because he is on a diet.

Tip 「どうしても～しようとしな

55-2 その女性は部屋に入ろうとしたが、ドアがどうしても開かなかった。

☐ ☐ The woman tried to enter the room, but the door

Tip 過去において「どうしても～しなかった」という拒絶を表す表現は？

56-1 遅れるかもしれないので、先に始めておいてください。

☐ ☐ I () () (), so please start without me.

基本 Tip 「～かもしれない」という推量を表す助動詞は？

56-2 彼のご冥福をお祈りします(彼が安らかに眠れますように)。

☐ ☐ () () (r) in peace.

Tip 助動詞を使って、「～しますように」という祈願を表す表現は？

57 彼女は今、学校を出たところだから、7時までには帰宅しているはずだ。

☐ ☐ She has just left school, so she () () () by seven.

Tip 「～するはずだ」という推量を表す助動詞は？

58 その女性はカフェで友達を待っているに違いない。

☐ ☐ The woman () (b) () for her friends at the café.

基本 Tip 「～に違いない」という推量を表す助動詞は？「～している」という日本語に注意。

59 牛肉を食べる量を減らすと温室効果ガスの排出量を減らせるというのは本当だろうか。

☐ ☐ (that / be / eating / it / can / true) less beef can reduce greenhouse gas emissions?

Tip 「～はあり得る」という推量(可能性)を表す助動詞を疑問文で使う。

60 その話が本当のはずがない。私は信じない。

☐ ☐ The story I don't believe it.

基本 Tip 「～のはずがない」という推量を表す助動詞は？

53 We **should** [ought to] **save energy** for the sake of the environment.

F 058

☐ **should do** = **ought to do** 「～すべきだ」

○ **save energy** 「エネルギーを節約する」⇔ **waste energy** 「エネルギーを浪費する」

54 We **should not** [ought not to] **use** plastic straws because they can harm marine life.

☐ **should not** [shouldn't] **do** = **ought not to do** 「～すべきでない」

○ **marine life** 「海洋生物」

55-1 The man **won't eat** that cake because he is on a diet.

F 061

☐ **will not** [won't] **do** 「どうしても～しようとしな

▶ will は現在の主語の意志を表し、will not で現在における拒絶を表すことがある。

55-2 The woman tried to enter the room, but the door **wouldn't open**.

F 061

☐ **would not do** 「どうしても～しなかった」

▶ would は過去の主語の意志を表し、would not で過去における拒絶を表す。人だけでなく、物や事柄も主語になる。

56-1 I **may** [might] **be late**, so please start without me.

F 054

☐ **may do** / **might do** 「～かもしれない」⇒ V19-p.4

▶ might は may よりも確信度が低い。may の過去形だが過去の意味はない。

56-2 **May he rest** in peace.

☐ **May S do** 「S が～でありますように」— 祈願を表す may。語順に注意。

○ **rest in peace** 「安らかに眠る」

57 She has just left school, so she **should be home** by seven.

F 058

☐ **should do** 「(当然)～するはずだ」= **ought to do**

○ **by** + 時刻 「～(時刻)までには」

58 The woman **must be waiting** for her friends at the café.

F 057

☐ **must do** 「～に違いない」⇒ V19-p.4

▶ 〈助動詞(must) + 進行形(be waiting)〉の形。

59 **Can it be true that eating** less beef can reduce greenhouse gas emissions?

F 052

☐ **Can ...?** 「…だろうか。」

▶ can には「～はあり得る」という推量の意味がある。can が推量を表すかどうかは文脈から判断する。疑問文で使うと、驚き・困惑などのニュアンスが含まれる。

○ **greenhouse gas** 「温室効果ガス」

60 The story **can't be true**. I don't believe it.

F 052

☐ **can't** [cannot] **do** 「～のはずがない」— can not は誤り。○ cannot

⇔ **must do** 「～に違いない」⇒ File13-p.40

- 61 客がショッピングモールの駐車場代を支払う必要はない。
☐☐☐ Customers () () () () the parking at the mall.
 発展 Tip need には動詞だけでなく助動詞の用法もある。助動詞を使った否定文はどう表す？
 その後にくる動詞の形は？

- 62 よくまあ私の許可なく彼女はあの写真を投稿できるね。
☐☐☐ () (d) () () that photo without my permission?
 発展 Tip 「よくも～できるものだ」を表す表現は？「投稿する」を表す動詞は？

- 63 クラスの前で発表する前に緊張するのは当然だ。
☐☐☐ It _____ we _____ nervous before giving a presentation
 in front of the class.
 Tip 感情・判断を表す形容詞を使った表現。that節内の述語動詞の形は？

- 64 アナン先生は私がオンラインの英語レッスンを受けたらと提案している。
☐☐☐ Ms. Annan _____ online English lessons.
 発展 Tip 提案・命令・要求を表す動詞を使った表現。that節内の述語動詞の形は？

File 13 助動詞の反意表現のまとめ

肯定形	否定形
<input type="checkbox"/> 「～してもよい」 You may take pictures. You can take pictures.	<input type="checkbox"/> 「～してはいけない」 You may not take pictures. [不許可] You cannot take pictures. [不許可] You must not take pictures. [禁止]
<input type="checkbox"/> 「～しなければならない」 You must wait here. You have to wait here.	<input type="checkbox"/> 「～する必要はない」 You don't have to wait here. You need not wait here.
<input type="checkbox"/> 「～に疲れない」 You must be tired.	<input type="checkbox"/> 「～であるはずがない」 You can't be tired.

Words to Use pay for / post / feel / suggest

- 61 Customers **need not pay** for the parking at the mall. [need は助動詞]
 = Customers **don't need to pay** for the parking at the mall. [need は動詞]
☐ **need not** [needn't] do 「～する必要はない」 ⇒ File 13
 = **don't need to do** = **don't have to do**

▶ need not の need は助動詞。助動詞の need は否定文と疑問文で使う。

❗ 肯定文では動詞の need を **need to do** 「～する必要がある」の形で使う。

Customers **need to** pay for the parking at the mall.

(客はショッピングモールの駐車場代を支払う必要がある。)

○ **pay for** A 「A の代金を支払う」

- 62 **How dare she post** that photo without my permission?

☐ **How dare S do?** 「(S は) よくも～できるものだ。」

▶ この dare は「あえて～する」という意味の助動詞。否定文と疑問文で使う。

☐ **dare not do** 「あえて～しない」 = **don't dare (to) do**

○ **post a photo** 「写真を(ネットに)投稿する」

- 63 **It is natural that** we (should) feel nervous before giving a presentation
 in front of the class. ⇒ File 14

☐ **It is natural that S' (should, would) do** 「S' が～するのは当然だ」

▶ It is + 感情・判断を表す形容詞 + that ... の that 節の中で **should do / would do** が使われることがある。that 節以下は「実際に起こり得る」と考えている内容で、直説法 (⇒ p.48) を使って表現する。

❗ 仮定法ではないので、should/would を使わない場合は、It is natural that we feel ..., It is natural that he feels ..., It was natural that we felt ... などとする。

- 64 Ms. Annan **suggests (that) I (should) take** online English lessons.

☐ **suggest (that) S' (should) + 原形** 「S' が～することを提案する」

= **propose (that) S' (should) + 原形**

▶ 提案・命令・要求を表す動詞や必要性・重要性を表す形容詞に続く that 節の中の動詞は (should + 原形) または原形にする。動詞を原形にするこの用法を **仮定法現在** と呼ぶ。⇒ File 15, 649-1

❗ 主節の述語動詞が過去形になっても that 節の中の動詞は (should + 原形) または原形のままでよい。○ Ms. Annan suggested (that) I take ...

File 14 〈It is ~ that S' (should) do〉の形で使う形容詞 ⇒ 63

- ☐ **natural** 「当然の」 ☐ **strange** 「奇妙な」 ☐ **surprising** 「驚くべき」
☐ **regrettable** 「残念な」 ☐ **right** 「正しい」 ☐ **wrong** 「間違っている」

File 15 後に〈that S' (should) + 原形〉が続く動詞・形容詞 ⇒ 64

- ① 動詞 ☐ **suggest / propose** 「提案する」 ☐ **recommend** 「勧める」 ⇒ 649~653
☐ **order** 「命令する」 ☐ **demand / insist** 「要求する」
☐ **request** 「要請する」 ☐ **require** 「必要とする、要求する」
 ② 形容詞 ☐ **necessary** 「必要な」 ☐ **essential** 「不可欠な」
☐ **important** 「重要な」 ☐ **desirable** 「望ましい」

65 以前は家族と映画を見に行ったものです。
□□□ (to / the movies / I / go / to / used) with my family.
基本 Tip 「(今はそうではないが) 以前は～したものだ」を表す表現は?

66 週末になると、友達とよく公園で遊んでいた。
□□□ My friends and I () (o) (h) () at the park on weekends.
Tip 「よく～したものだ」と過去の習慣的な動作を表す表現は?

67-1 後で雨が降るかもしれないから、傘を持って行ったほうがいい。
□□□ You (h) () () your umbrella because it might rain later.
基本 Tip 相手に対する忠告・命令を表す表現。

67-2 今夜は夜更かししないほうがいい。
□□□ You (h) () () (s) () late tonight.
Tip 相手に対する忠告・命令を表す表現。not の位置に注意。

68-1 「勉強中はむしろ音楽を聴きたい。そのほうが集中できる。」「本当に?」
□□□ “I (w) () () () music while studying. It helps me concentrate.” “Are you sure?”
基本 Tip 「むしろ～したい」という意味を表す、助動詞を使った表現は?

68-2 個人的なことなので、その質問には答えたくありません。
□□□ I (w) () () (a) that question because it’s personal.
Tip 「(どちらかというと) ～したくない」を表す、助動詞を使った表現は?

69 彼女はカラオケに行くよりも、テスト勉強をしたいと言っていた。
□□□ She said she _____ for the test than _____ karaoke.
Tip 「…するよりも(むしろ)～したい」を表す表現は?

70 彼女に何かいいことがあったに違いない。
□□□ Something good () () (h) to her.
基本 Tip 過去の出来事についての確信のある推量を表す表現。助動詞の後はどのような形にする?

71 ケンはバスに乗り遅れたのかもしれない。
□□□ Ken (m) () () the bus.
基本 Tip 過去についての推量を表す文。「かもしれない」を表す助動詞を使う。

65 I used to go to the movies with my family.
F 064 □ used to do 「以前は～したものだ、以前は～だった」
▶ 過去の習慣や状態を表す。「過去には～だったが今は違う」というニュアンスを含む。used to の後には動作動詞も状態動詞もくる。

66 My friends and I would often hang out at the park on weekends.
F 063 □ would (often) do 「(よく) ～したものだ」
▶ 過去の習慣的動作を表す。would の後に続くのは動作動詞のみ。often などの頻度を表す副詞と共に使うことが多い。
○ hang out 「ぶらぶらして時を過ごす」←この意味では play 「遊ぶ」は使わない。

67-1 You had better take your umbrella because it might rain later.
F 059 □ had better do 「～したほうがよい」
! You を主語にすると命令口調になるため、子どもや親しい人以外には使わないほうがよい。

67-2 You had better not stay up late tonight.
□ had better not do 「～しないほうがよい」
▶ had better を1つの助動詞として考え、その後に not を付け、動詞を続ける。
○ stay up late 「夜更かしする」⇔ go to bed early 「早く寝る」

68-1 “I would rather listen to music while studying. It helps me concentrate.” “Are you sure?”
□ would rather do 「(むしろ)～したい」
! rather の直後に動詞の原形がくることに注意。
○ concentrate 「集中する」

68-2 I would rather not answer that question because it’s personal.
□ would rather not do 「(どちらかというと) ～したくない」
▶ would rather の後に not を付け、動詞を続ける。

69 She said she would rather study for the test than go to karaoke.
□ would rather do A than do B 「B するよりも(むしろ) A したい」
! than の直後にも動詞の原形がくることに注意。

70 Something good must have happened to her.
F 067 ▶ 助動詞 + have + 過去分詞(done) で過去の出来事や行為についての推量を表す。
□ must have done 「～した[だった]に違いない」
○ something good 「何かいいこと」⇔ something bad 「何かよくないこと」

71 Ken may [might] have missed the bus.
F 067 □ may [might] have done 「～した[だった]のかもしれない」
▶ might は may よりも確信度が低い。
○ miss the bus 「バスに乗り遅れる」⇔ catch the bus 「バスに間に合う」

65
|
71

Self
Check

/

/

/

- 72 授業の後、傘を手にとった覚えがあるので、学校に置き忘れたはずはない。
☐☐☐ I _____ my umbrella at school because I remember taking it with me after class.

基本

Tip 過去についての推量を表す文。「はずがない」を表す助動詞の表現を使う。

- 73-1 前回の授業の復習をしておくべきだった。
☐☐☐ I () () (**r**) the previous lesson.

基本

Tip 過去についての後悔を表す文。「すべき」を表す助動詞を使う。

- 73-2 夜遅くまでYouTubeの動画を見るべきではなかった。
☐☐☐ I () () () (**s**) () late watching YouTube videos.

基本

Tip 過去についての後悔を表す文。「すべきでない」を表す助動詞の表現を使う。

- 74 テストは思っていたより簡単だったので、心配する必要はなかった。
☐☐☐ I () () (**h**) (**w**) () the test because it was easier than I had expected.

Tip 「～する必要はなかったのに(した)」を表す表現は?

- 75-1 私はどうしても過去のことを考えてしまう。
☐☐☐ I () (**h**) () () the past.

Tip 「過去について考えずにはいられない」と表現する。

- 75-2 来週の修学旅行が楽しみで仕方ない。
☐☐☐ I () () () (**f**) (**e**) about the school trip next week.

Tip 「楽しみで仕方がない → わくわくせずにはいられない」と表現する。

- 76 車を運転するときは、いくら注意してもし過ぎることはない。
☐☐☐ You _____ when driving.

発展

Tip <too + 形容詞>を使って表現する。

- 77 たくさん練習してきたので、おそらくディベート大会で勝てるだろう。
☐☐☐ We have practiced a lot, so we (**m**) () () the debate competition.

発展

Tip 「おそらく～だろう」を表す、助動詞を含む表現。

- 78 外は雨が降っているので、屋内で過ごすのがいいかもしれない。
☐☐☐ It's raining outside, so we (**m**) () () () indoors.

発展

Tip 「いいかもしれない = したほうがいい」。消極的な提案を表す表現。

- 72 I **can't [couldn't] have left** my umbrella at school because I remember taking it with me after class.

F 067

☐ **can't [couldn't] have done** 「～した[だった]はずがない」⇒ VI11-p.5

▶ couldn't は can't よりも確信度が低い。

- 73-1 I **should have reviewed** the previous lesson.

F 068

▶ 助動詞 + **have** + 過去分詞 (**done**) で過去についての非難・後悔を表す。

☐ **should have done** 「～すべきだったのに(しなかった)」⇒ VI11-p.5

= **ought to have done**

○ **review** A 「Aを復習する」⇔ **prepare for** A 「Aの予習をする」

○ **previous** 「前の、前回の」⇔ **next** 「次の」

- 73-2 I **should not have stayed up** late watching YouTube videos.

☐ **should not [shouldn't] have done** 「～すべきでなかったのに(した)」

= **ought not to have done**

○ **stay up (late) doing** 「夜遅くまで～する」

- 74 I **need not have worried about** the test because it was easier than I had expected.

F 068

☐ **need not [needn't] have done** 「～する必要はなかったのに(した)」

○ **worry about** A 「Aを心配する」= **be worried about** A

○ **than S' (had) expected** 「S'が思っていたより、S'が思ったより」

- 75-1 I **can't help thinking about** the past.

☐ **can't help doing** 「～せずにはいられない、どうしても～してしまう」

▶ この help は「～を避ける (avoid)」の意味。「～することを避けられない」

- 75-2 I **can't help but feel excited** about the school trip next week.

☐ **can't help but do** 「～せずにはいられない」— but の後は動詞の原形。

○ **feel excited** 「わくわくする」

- 76 You **cannot be too careful** when driving.

☐ **cannot ... too + 形容詞 [副詞]** 「いくら～しても…し過ぎることはない」

▶ cannot [can't] の後に動詞、too の後に形容詞・副詞を続ける。

- 77 We have practiced a lot, so we **may well win** the debate competition.

☐ **may [might] well do** ①「おそらく～するだろう」②「～するのをもっとまだ」

① well の後に動詞の原形を続ける。might のほうが確信度は低くなる。

○ **debate competition** 「ディベート大会」

- 78 It's raining outside, so we **may as well stay** indoors.

☐ **may [might] as well do** 「～したほうがいい」

① well の後に動詞の原形を続ける。had better 「～したほうがよい」とは違い、ほかに良い選択肢がないため「～したほうがいい」という消極的な提案を表す。

○ **stay indoors** 「屋内で過ごす」⇔ **go outdoors** 「外に出る」